

## 「住まいの設備と建材」のホームページアドレスを変更

2009年12月15日から、パナソニック電工の個人のお客様向け「住まいの設備と建材」サイトのリニューアルに伴い、ホームページアドレスを変更いたしました。

主なページでは1年間、旧アドレスから新アドレスへ転送いたしますが、詳細のページは転送されない場合もありますので貴社ホームページなどで、当社の「住まいの設備と建材」サイトにリンクを設定

されている場合は、お手数ですが新しいアドレスにリンク先更新をお願いいたします。  
また、「住宅設備と建材 ビジネスサイト」、「照明・電気設備のEbox」もリニューアル。ご活用をお願いします。

法人のお客様向けサイトのアドレス変更はありません。従来通りご利用いただけます。

新アドレス  
<http://sumai.panasonic.jp/>



## パナホーム新宿展示場でLED照明採用のモデルハウスを運営中

当社のLED照明を使ったパナホーム株式会社の新宿展示場モデルハウスが、東京都新宿住宅展示場で運営中です。

モデルハウスは二世帯住宅で2棟構成。親世帯は一棟まるごとLED照明を体験でき、子世帯はLED照明と白熱灯の比較体験ができます。

親世帯のリビングダイニングと子世帯のリビングダイニングキッチンには、一室複数灯で照明の最適配置（適所適光）と生活シーンにあわせ照明を変

える（適時適照）プランなどで快適性と省エネ性を両立。家まるごとLED照明のプランをぜひご体験ください。

**パナホーム株式会社 新宿展示場**  
東京都新宿区西新宿4丁目36 東京都新宿住宅展示場内  
受付：10時～18時  
休館日：毎週水曜日  
お問い合わせ先：03-5365-1566  
<http://www.panahome.jp/east/tenji/tokyo/shinjyuku/>



オールLED照明を採用した親世帯のリビングダイニング

## MODIFY、クローゼット扉レセンテ ハサマナイズ扉などが2009年度グッドデザイン賞を受賞

2009年度のグッドデザイン賞に当社のインテリア照明シリーズの「MODIFY」、クローゼット用折れ戸「クローゼット扉レセンテ ハサマナイズ扉」などが受賞しました。

MODIFYは、インテリア照明の定番として細部の作り込み、素材選びに配慮したことが「スタンダードであることの重要性を教えてください」と評価されました。

ハサマナイズ扉は、お子様でも安心して使える扉として、隙間に可動式カバーを付けることで指挟み事故を回避。インテリア性も高めたことが評価されました。同賞にはオートエコ調光付ツインPa、LEDラインペンダントなども受賞しました。



MODIFY

クローゼット扉レセンテ ハサマナイズ扉

## 長期優良住宅先導的モデル事業など 国交省モデル事業に当社3事業が採択

国土交通省の平成21年度第2回「長期優良住宅先導的モデル事業」に、新築部門で『テクノストラクチャー 長期優良住宅リレーシステム』が、自由課題部門で『テクノストラクチャー 戸建賃貸リレーシステム』が採択。「住宅・建築物省CO<sub>2</sub>推進モデル事業」では、『テクノストラクチャー 家まるごと省CO<sub>2</sub>「エコイエ」プロジェクト』が採択されました。両事業では、当社の「テクノストラクチャー」をはじめ、外張り断熱工法「くるみ〜な」、省エネ関連商品などが高く評価されました。今後も長期にわたって住みやすく、省エネに配慮した提案を強化していきます。



テクノストラクチャー

プロジェクトの詳細については、下記の国土交通省ホームページなどをご参照ください。

- 長期優良住宅先導的モデル事業  
[http://www.mlit.go.jp/report/press/house06\\_hh\\_000036.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house06_hh_000036.html)
- 住宅・建築物省CO<sub>2</sub>推進モデル事業  
[http://www.mlit.go.jp/report/press/house04\\_hh\\_000107.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000107.html)

## 「フラット35Sの金利引下げ」「住宅版エコポイント」の活用で、住宅需要の掘り起こしチャンス

平成21年度第2次補正予算が成立したのを受け、フラット35Sの金利引下げ幅の拡大、住宅版エコポイント制度などが創設、実施されます。並行して進められる地球温暖化防止のための住宅政策や住宅関係税制の改正とともに、市場活性化に大きな効果が期待されます。住宅着工数が落ち込む中で新築、リフォームを促す絶好の機会です。

5,000億円の住宅関連政策に呼応して、新築、リニューアルの好機を施主様にPR  
国はフラット35Sの金利引下げと金融機関向け住宅融資保険料引下げに4,000億円程度、「住宅版エコポイント」に1,000億円（20～30万戸を想定）を計上。住宅市場活性化の大きなチャンスになると考えられます。

フラット35Sは金利1.0%引下げ。3,000万円融資35年返済で3,848,470円お得!

施主様の新築、リニューアルのご決断に最も影響があると思われるのが住宅ローン金利の引下げです。住宅金融支援機構は国の緊急経済対策を受けて、優良住宅取得支援制度「フラット35S」を拡充します。「フラット35S」は技術基準に応じて0.3%金

利引下げを「当初10年間」行うタイプと「当初20年間」行うタイプがあります。このフラット35Sの金利引下げ幅を当初10年間0.3%から1.0%と大幅に拡充します。さらに省エネ性能については下記の住宅版エコポイントの対象にもなるため併用が可能。両制度を利用することで、住宅資金の大幅な負担軽減が図れます。

住宅版エコポイントはエコリフォーム、エコ住宅を新築された方が対象

住宅版エコポイントは、エコリフォームまたはエコ住宅の新築をされた方が対象で、様々な商品・サービスと交換可能なエコポイントを取得できるようになります。フラット35Sとも併用が可能で、高効率設備機器の採用・買い換えの積極的な動機付けに

なります。エコポイントの発行対象や、交換対象の詳細は下記ホームページをご覧ください。

エコポイントの交換対象は家電エコポイントの対象とはほぼ同じですが、エコリフォームなどと同時に実施するキッチンや浴室リフォームなど水廻りの追加工事にもポイントが使用できます。

フラット35Sについては、住宅金融支援機構のホームページをご覧ください。  
●フラット35S（優良住宅取得支援制度）のご案内  
<http://www.flat35.com/kaitei/juryo19.html>  
住宅版エコポイントについては以下のホームページをご参照ください。  
●住宅版エコポイント（国土交通省ホームページ）  
[http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_tk4\\_000017.html](http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000017.html)

### 【フラット35Sの金利引下げ】対象：平成22年2月15日に資金を受け取られる方から、平成22年12月30日までに申し込まれる方

		当初10年	11年目～	21年目～	総返済額		
通常	フラット35	金利 2.85%	毎月返済額 112,958円		47,442,283円		
引下げ後	フラット35S [中古タイプを含む] (10年金利引下げ)	金利 1.85%	毎月返済額 97,085円	金利 2.85%	毎月返済額 108,703円	44,261,163円 ▲3,181,120円	
	フラット35S (20年金利引下げ)	金利 1.85%	毎月返済額 97,085円	金利 2.55%	毎月返済額 105,136円	金利 2.85%	毎月返済額 107,374円

### 【住宅版エコポイント】三省合同事業（経済産業省・国土交通省・環境省）

#### 住宅版エコポイントの発行対象

エコリフォーム 平成22年1月1日～12月31日に工事着手したもの

- 窓の断熱改修
  - ・内窓設置〔二重サッシ化〕
  - ・ガラス交換〔複層ガラス化〕
- 外壁、屋根・天井または床の断熱材の施工

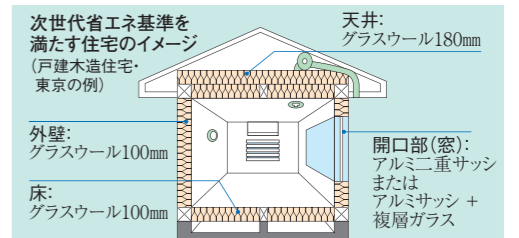


二重サッシ 複層ガラス

これらに併せて、バリアフリーリフォームを行う場合、その分のポイントを加算。  
(手すりの設置、段差解消、廊下幅などの拡張)

エコ住宅の新築 平成21年12月8日～平成22年12月31日に建築着工したもの

- 省エネ法に基づく「トップランナー基準※」相当の住宅
  - ※省エネ法に基づく住宅事業者建築主の判断の基準
- 又は、
- 次世代省エネ基準を満たす木造住宅



エコリフォーム・エコ住宅の新築共に平成22年1月28日以降に工事が完了したものに限り。